

平成21年度 第3回 岩槻区区民会議・議事録

日時・場所

日 時 平成21年6月11日(木) 14:00～15:00
場 所 岩槻区役所4階第3会議室

出席者

(委員：19名 敬称略、50音順)

遊馬芳子、大澤温興、大塚勇、川端正明、久保田士朗、桑原博、小堤英雄、
白川美恵子、須藤順子、関根實、千原康正、千葉マサ子、戸塚順子、豊島亮介、
中村金司、長谷川ます代、林久子、深井幸子、矢萩邦夫

(事務局：12名)

菊地区長、浅見副区長、田島区民生活部長、新井健康福祉部長、
横張コミュニティ課長、安藤副参事、細田課長補佐、中村主査、若谷主事
コンサルタント(剣持・横山・富樫)

次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 報告事項
 - (1) 第2回岩槻区区民会議議事録について
 - (2) いわつき魅力づくり部会の報告
 - (3) 人にやさしいまちづくり部会の報告
 - (4) 岩槻区役所のISO14001認証取得について
4. 議事
 - (1) 「子ども探検隊」の協力について
5. その他
6. 閉会

会議の概要

1．開会

(矢萩副会長より開会のあいさつがあり、今後もできるだけ資料を事前に配布するようお願いの旨があわせて伝えられた。)

2．会長あいさつ

(大塚会長より傍聴人がいないことおよび欠席者の確認が行われた。また、部会も立ち上がりこれから区民会議が本格的にスタートするので、よろしくようお願い申し上げるとのあいさつがあった。)

3．報告事項

会長より、部会の人事等に関して報告があった。

「いわつき魅力づくり部会」の委員より、日常の活動の関係で「人にやさしいまちづくり部会」に移動したい旨の申し入れがあった。

部会の役員は以下のとおり。

- ・「いわつき魅力づくり部会」部会長：長谷川委員、副部会長：戸塚委員、書記：小堤委員・中村委員
- ・「人にやさしいまちづくり部会」部会長：林委員、副部会長：須藤委員、書記：川端委員・千葉委員
- ・「広報部会」委員 久保田委員・白川委員・豊島委員・桑原委員・関根委員・林委員

(委員の「人にやさしいまちづくり部会」への移動は了承された。)

(1) 第2回岩槻区区民会議議事録について(資料：平成21年度第2回岩槻区民会議・議事録)

会長より、第2回区民会議の議事録について、訂正意見を踏まえ修正済みのものを配布していること、この場で訂正意見がなければ、委員名を除いて公開する旨の説明があった。

(2) いわつき魅力づくり部会の報告 (資料 : いわつき魅力づくり部会会議録)

部会長より報告があった。

部会名を決定するにあたって、「岩槻らしさ」「オンリーワン」等前向きな意見がでた。岩槻の資源をどう活かすのかが課題となる。「魅力アップ」との案があったが「アップ」までいかないのではないかとの意見があり、魅力を発見していこうと「魅力づくり部会」となった。

今後は、議論を重ねて活動の方向性を定めていきたい。

(3) 人にやさしいまちづくり部会の報告 (資料 : 人にやさしいまちづくり部会会議録)

副部会長より報告があった。

今までの部会では「安心安全」というキーワードが多かったが、「安心安全」を踏まえて何かをやっていこう、まちづくりをしていこうということで、キーワードは「人」「人づくり」等ではないかと議論が深まり、部会名は「人にやさしいまちづくり部会」となった。

今後の活動については、部会長が、次の部会までに活動の場や人脈等身の回りの中で、不便に感じていることや困っていること等課題があるか探ってきましょう、という宿題を出してくださった。今日の部会で見聞きしたことを話し、その解決に向けどうしたらいいか、議論をさらに深めていきたい。

会 長 : 両部会から報告があったが、質問や意見等いかがか。

一 同 : (特になし)

会 長 : 本日は特に意見がないようだが、今後、忌憚のない意見をお願い申し上げる。

(4) 岩槻区役所の I S O 1 4 0 0 1 認証取得について (資料 : 岩槻区環境配慮指針 等)

事務局より I S O 1 4 0 0 1 認証取得について説明があった。

平成 2 1 年 3 月 1 9 日、岩槻区においても I S O 1 4 0 0 1 を取得した。

行政サービスの拠点として、環境に配慮した活動の推進のため、さいたま市では平成 1 8 年から順次取得をはじめた。エコオフィス活動の実績として、コピー等用紙使用量の削減や公用車燃料使用量の削減、ゴミの排出量の削減等行ってきた。また、市民とともに環境に配慮した住みよいまちをつくる活動実績として、クリーン活動や区民まつり等のイベントでエコのアンケートを実施する等の活動を行ってきた。

岩槻区の環境配慮指針での基本方針は、「環境負荷の低減」「地球環境の保全」「区民等との協働」である。

4．議事

(1)「子ども探検隊」の協力について(資料1：子ども探検隊開催要領)

事務局より説明があった。

岩槻区内の小学校3年生から6年生を対象に、岩槻区内だけでなく市内の自然や歴史、文化に関わる施設等を見学し、子どもの視点から郷土の自然、歴史、文化を再発見するという趣旨である。

開催日は7月25日で、定員は22名である。市報さいたま7月号区版に募集記事を掲載し、すでに小学校にポスターを配布している。

毎年、コミュニティ会議登録の関係団体に案内指導をお願いしている。区民会議からも3名、案内指導役の選出をお願いしたい。

会 長：3名の選出をお願いしたいが、いかがだろうか。もし立候補・推薦がなければ、事務局の案をお聞かせ願いたい。

一 同：(立候補・推薦なし)

事務局：会長、生態系保護協会の関根委員、PTAの深井委員でいかがか。

会 長：事務局案について、いかがか。

委 員：生態系保護協会としての案内指導も、私が担当することになっている。重なっても大丈夫か。

事務局：重なっても大丈夫かと思う。

会 長：よろしいか。ではこの3名をお願いすることとする。

5．その他

事務局より、平成21年度岩槻区民会議年間スケジュールについて説明があった。

平成21年度岩槻区民会議年間スケジュールをお配りした。今の時点で確定している全体会議の日程を入れてある。

区民まつりの関係でも今後準備等あると思うので、7月の全体会議以降進めていただきたい。9月から10月には展示物の作成ということになると思う。子ども探検隊は7月に実

施、ひなまつりコンサートについては7月の全体会議で実行委員を選出していただく予定である。

部会については、全体のスケジュールと照らし合わせながら年間のスケジュールを考えていただけたらと思う。そのほかまだ確定していない事業もあるが、その都度ご連絡したい。

事務局より、市長報告会について報告があった。

6月3日、清水市長に対し各区民会議の前会長が、活動報告を行った。

岩槻区区民会議からは加藤前委員長が出席した。市長からは「岩槻区区民会議は大変熱心に活動されている。またガイドブックは、行政が作成したものと違い大変読みやすくて関心のもてる文章だ」などのコメントがあった。

(事務局からの報告につき、委員から以下の意見があった。)

委員：ガイドブックは非常によくできているが、区民にはまだまだPR不足なのではないか。市長が褒めてくれた云々もさりながら、ガイドブックを活用していかないといけない。

会長：本当は全市民に配布したいが、予算の問題がともなうので、なかなか難しいだろう。

委員：活動報告についてだが、我々が提言したことを行政がどう受け止めているのか、リアクションが返ってこない限り、継続性も何もないと思う。

事務局：大きなところでは、例えばユニバーサルデザインは岩槻駅の設計等、着々と進めている。このようなユニバーサルデザインや地下鉄といった事業を促すという点で、区民会議の提言は有効だと思っている。また観光についても、区民会議と一緒に進めていけていると思っている。

委員：そのような大規模な事業ではなくて、具体的に言うと、ボランティアを養成するスケジュールを考えて貰ったらどうかとか、今ある元気塾をつかってボランティアを養成するような方法を考えてもらった方がいいのではないか等、提言をしている。そのような提言については、その後、市ではどのように受け止めているのか。

事務局：市・区の担当課には、間違いなく伝わっていると思う。確かに、反応が見えてこない部分はあるかもしれない。今後、区民会議の提言がどのように受け止められているのか、我々としても意識しながら進めていきたい。

委員：提言に対し、受けた側がどのように考えたのか結果がわかれば、区民会議でもう一

歩深い議論ができると思う。

委員：関連して申し上げるが、さいたま市の5カ年計画（総合振興計画）には、区民会議からの提言がどのように活かされているのか。活かされるシステムになっていれば、区民会議からの提言がその後どう扱われたのか、見えてくると思う。

会長：提言の取扱い等について意見が出ているが、またの機会に私の方からも話しておきたい。

6．閉会

（白川副会長より、閉会の旨が伝えられた。）

次回開催予定

第4回区民会議は、平成21年7月11日（土）14：00より、多目的室にて開催する。

以 上